

土壤改良材 (特殊肥料)

バーク堆肥

活力ある土づくりを

カゴシミンバーク堆肥

ゴルフ場の基盤、植栽用、管理用、追肥用 (3~5%_m, 8~10%_m, 10~15%_m) ハイテクソイルG

水稻・果樹園・そ菜園芸・茶等に最適



日本バーク堆肥協会、製造責任者

鹿児島県日置郡市来町川上4297番地

土野バーク林産加工株式会社

TEL 0996-36-3197

カゴシミンバーク堆肥

完熟堆肥で増収と品質向上への土づくり

特 徴

- 1. 持続効果**
ワラ堆肥に比べペリグニン腐植の含有量が多いので、肥料の流亡を防ぎますので約3倍の持続効果があります。
- 2. 保水性、通気性**
土壌の団粒構造をつくるため保水性、通気性を増し、作物の生育に好ましい状態にします。従って干ばつの被害も軽減します。
- 3. 肥料の濃度障害をなくします。**
土壌溶液の肥料濃度が急激に濃くなることを防ぐので、濃度障害を免がれ作物は健全に生育します。
- 4. 悪性ガスの発生を防ぎます。**
土壌中の悪性ガスは、特にハウス栽培の場合好ましくないのみならず、窒素肥料の損失にもなります。カゴシミンバークは、土壌の緩衝能を大きくしてPHの急変をおこさぬよう働きますので、悪性ガスの発生が抑制されて作物の生育を助けます。
- 5. 燐酸肥料を可給態にします。**
燐酸肥料は、大体施した量の1/10しか作物に吸収されませんがカゴシミンバークを施用しますと、腐植酸の働きにより燐酸の不溶態が可給態に変わります。従って有効に吸収されます。
その他、微生物の繁殖をうながし病害虫を防ぎ、地温を一定に保つ作用をします。

成分分析 (日本肥料検定協会分析)

窒素全量	燐酸全量	加里	炭素率	有機炭素
0.81%	1.78%	0.25%	25.35%	20.53%

PH5.5~6.0

施用法

1. 一般堆肥と全く同様で、散布後は土とよく混ぜて下さい。
2. 施用時期は播種、移植ともその約10日前位に散布し、土に馴染ませておくのが効果的です。

施用量

・水稲	苗床	3.3㎡当り	25kg~50kg
	本圃	10アール当り	500kg~1,000kg
・果樹園	みかん、すいか、いちご等	新植	1本当り 5kg~10kg
		成圃	10アール当り 500kg~1,000kg
・そ 菜		苗床	3.3㎡当り 25kg~50kg
		本畑	10アール当り 500kg~1,000kg
・茶園・桑園		新植	10アール当り 1,000kg~2,000kg
		成圃	10アール当り 500kg~1,000kg
・芝生・たばこ園		10アール当り	700kg~1,000kg
・ゴルフ場			
・園 芸			
・草花、樹木		3.3㎡当り	20kg~30kg
	・鉢 物		鉢土の3分の1から4分の1

◎ 施用量は一応の目安ですから、対象作物や土壌の条件に応じて増減して下さい。

法面緑化基材も
注文製造・販売
致します。

混合注文

・バーク堆肥 + ふるい土 + 牛ふん + 鶏ふん
+ ピートモス + パーライト 等混合できます。

◎ ハイテクソイル (微生物含有、特殊肥料)

◎ ハイテクユーキ (バーク堆肥+保水剤)